

アーキビスト認証委員会（第3回）議事の記録

1 開催日時 令和2年11月6日（金） 10時～17時45分

2 開催場所 国立公文書館4階会議室

3 出席者

(委員長) 高埜 利彦 (学習院大学名誉教授)
(委員長代理) 大友 一雄 (国文学研究資料館教授)
(委員) 井口 和起 (京都府立京都学・歴彩館顧問)
井上 由里子 (一橋大学大学院教授)
大賀 妙子 (国立公文書館アドバイザー)
太田 富康 (埼玉県立文書館主任専門員)

※福井 仁史 委員 (日本学術会議事務局長) は欠席

(事務局) 梅原 康嗣 統括公文書専門官
伊藤 一晴 上席公文書専門官
長谷川貴志 公文書専門官

4 議題

- (1) 認証アーキビストに係る審査について
- (2) その他

5 概要

- 高埜委員長 定刻となったので、ただいまより第3回アーキビスト認証委員会を開会する。
福井委員は公務のため欠席となる。したがって、本日出席委員が6名となるが、アーキビスト認証委員会規則第7条1項により、議決を行うことができる会議として成立している。
それでは、早速議題に入っていきたい。

議題1 認証アーキビストに係る審査について

- 高埜委員長 今日の議題は、認証アーキビストの審査についてである。アーキビスト認証委員会規則第7条第4項では、「委員会はこれを公開する」となっているが、ただし書で、「第2条第1項に定める審査等その他必要が認められる場合、委員長は、議決を経て非公開とすることができる」と規定している。本日は審査に関わることなので、本日の会議を非公開とすることについて、議決を採らせていただきたい。非公開ということによろしいか。

(「異議なし」の声あり)

- 高埜委員長 異議なしの声があった。他の方はいかがか。特にご異議ないようなので、これ以降の議論は非公開とさせていただきます。

(以下、非公開)

- 高埜委員長 それでは本日会議の冒頭で、会議を非公開とするとしていたので、ここまでで非

公開を終了させていただく。最後に、事務局から連絡事項をお願いしたい。

○事務局（梅原） 本日は大変長時間にわたりご審議いただき、感謝申し上げます。先ほどお話があったが、今日の議事の記録につきましては、作成の上、またご確認をお願いしたい。審査の非公開部分を決めていただいたので、こちらについては議事の記録でも非公表とさせていただきたい。

次回については、既に12月4日の開催をお願いしているが、11月中に追加の委員会を開催し、本日残った申請者について一通りご審議いただく時間を設けるご相談をさせていただきたい。12月4日は、248名全体を通してご確認いただき、審査結果を確定していただきたい。その後、准アーキビストについて何らかの検討を進めたいと考えている。これについては、また資料を作り事前にご相談できるよう努めたいと思う。

○高埜委員長 それでは、以上をもって委員会を終了する。

以上